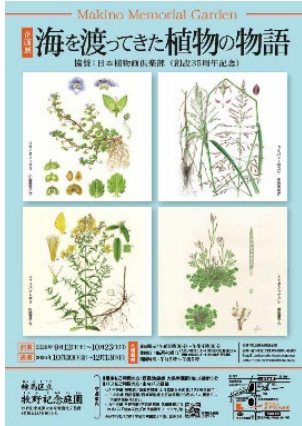


	牧野富太郎博士が関心を寄せた帰化植物の世界 企画展「海を渡ってきた植物の物語」を開催
期 間	・ 前期：9月12日（土）から10月25日（日）まで ・ 後期：10月30日（金）から12月13日（日）まで 午前9時30分～午後4時30分（開園時間は午前9時～午後5時） ※ 火曜日休園。ただし、9月22日（火・祝）、11月3日（火・祝）は開園し、翌平日の9月24日（木）、11月4日（水）は休園。
会 場	牧野記念庭園記念館（東大泉6-34-4） 入園無料
ホームページ	https://www.makinoteien.jp/
区は、9月12日（土）から12月13日（日）まで、牧野記念庭園で企画展『海を渡ってきた植物の物語』を開催します。道端や空き地などで見かける身近な植物の多くは、海外から持ち込まれ、日本に定着した「帰化植物」です。本展では、牧野富太郎博士が関心を寄せた帰化植物をテーマに、その歴史や魅力を植物画と資料を通じて紹介します。 牧野富太郎博士は帰化植物の変遷に関心をもち、帰化植物に関する書籍の刊行も構想していました。本展では、日本植物画倶楽部創立35周年記念事業として同会の協賛を受け、『日本の帰化植物図譜』（大場秀章監修・解説、アボック社、2009年）に掲載された植物画のほか、本展のために会員が制作した作品を展示します。 また、牧野博士のコレクションから、江戸後期に渡来した植物に関する図版も展示します。身近な植物が海を渡り日本に定着した歴史を、植物画と資料から読み解くことができる企画展です。  ▲企画展チラシ	

【関連イベント】

■ デモンストレーション「黒のイラストボードに植物画を描く」

- ・ 日 時：9月23日（水・祝） 午前10時～11時30分
- ・ 講 師：北 博子 氏
- ・ 内 容：しっかりと着色でき、立体的な作品に仕上げる裏技と、制作に必要な画材を紹介します。

※ 申込受付は終了しました。



▲作品「アナベル」
作者：北 博子 氏

■ ワークショップ「葉っぱのフロタージュ」

- ・ 日 時：9月23日（水・祝） 午後1時30分～3時
- ・ 講 師：小林 恵子 氏
- ・ 内 容：葉や木片などの凹凸を写し取る「フロタージュ（こすり絵）」を体験します。

※ 申込受付は終了しました。



▲作品「森」

作者：小林 恵子 氏

■ アーティストトーク

- ・ 日 時：
 - 10月12日（月・祝） 午後2時30分～3時
 - 11月15日（日） 午後2時30分～3時
- ・ 出演者：
 - 10月12日（月・祝）
郡司 敦子 氏、高原 幹子 氏、瀧 良子 氏
 - 11月15日（日）
今村 千絵 氏、小林 英成 氏、寺島 宏子 氏
- ・ 内 容：出品アーティストが制作のきっかけや作品の背景などを紹介します。
- ・ 定 員：各回20名（事前申込・先着順）
- ・ 参加費：無料
- ・ 会 場：企画展示室（イベント中の入室は事前申込者を優先します）
- ・ 申 込：10月1日（木）各回前日まで、牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームで受付。

■ ボタニカルアート講座

- ・ 日 時：11月25日（水）、12月2日（水） 午前10時～午後3時30分（2日制）
- ・ 講 師：石川 美枝子 氏
- ・ 内 容：本格的なボタニカルアート（植物画）の描き方を学びます。
- ・ 持ち物：透明水彩絵具、水彩筆、パレット、鉛筆、練ゴム、消しゴム、コンパスまたはディバイダー、ティッシュペーパー、細いボールペン、ルーペほか
- ・ 材料費：2,000円
- ・ 定 員：8名（事前申込、抽選）
- ・ 会 場：講習室
- ・ 申 込：11月1日（日）から8日（日）までに牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付。

【問合せ】練馬区 みどり推進課 施設係 電話：03-5984-1664